

## 第7回出雲市議会施政方針質問通告目次

2月24日(金) 10:00開会				2月27日(月) 10:00開会			
順番	会派名	議員氏名	ページ	順番	会派名	議員氏名	ページ
1	平成クラブ	宮本 享	1～4	1	河南クラブ	山根 貞守	8～10
2	政雲クラブ	板倉 明弘	4～5	2	市民新風会	板倉 一郎	10～13
3	明政クラブ	曾田 盛雄	5～6	3	新生出雲	珍部 全吾	14
4	大社クラブ	杉谷 寿之	6～7	4	公明党	遠藤 力一	14～16
5	市民クラブ	米山 広志	7～8	5	日本共産党	大国 陽介	16～17

# 平成17年度(2005)第7回出雲市議会(定例会)施政方針質問通告

質問者	25 平成クラブ 宮本 享		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市政フォーラムと地域協議会との関係について	<p>1. 市長は、昨年、全市38会場で市政フォーラムを開催し、各地域の現状や新市建設への提言等に直接耳を傾け、対話重視による行政を進めてこられた。合併間もない中で、各地域、陳情合戦ともいうべくさまざまな要望・意見が出されたと思うが、15万市民の負託を受けた市長としてこれらをどう整理し、18年度の施策・予算に反映されたか伺う。</p> <p>2. 市政フォーラムを開催することにより、地域住民にとって地域協議会の存在・役割が希薄になっていないか。</p> <p>3. 市長は、各地域協議会が策定した「地域まちづくり計画」について、どのような評価をしているか。</p> <p>4. 来年度の市政フォーラムについては、地域協議会と十分調整をされ、「地域まちづくり計画」をもとに、合同で実施すべきだと考えるが市長の見解を伺う。</p>	市長	
2. 「新ビジネスパーク」の整備について	<p>1. 事業費、完成時期並びに敷地面積について伺う。</p> <p>2. 現在のところ、進出する意向を示している企業はどのくらいあるか伺う。</p> <p>3. 「出雲ビジネスパーク創設懇話会」は具体的にどのようなメンバーで構成されるのか。</p> <p>4. 新産業の創出を積極的に行うためにも、これを目指す試験研究機関の誘致を行う考えはないか。</p> <p>5. 優遇制度については、「新ビジネス創業支援事業」の一層の拡充が効果的であると考えますが、市長の考えを伺う。</p>	市長	
3. 「新出雲風力発電所(仮称)」事業について	<p>1. 一部建設反対の意見がある中、市長の推進に向けた強い決意が施政方針ではあまり伝わってこない。改めて、その強い決意のほど聞かせていただきたい。</p>	市長	

	<p>2．今後の整備スケジュールと市の具体的な支援策について伺う。</p> <p>3．本事業の必要性について、市民及び近隣住民へのアピールが不足しているように思われる。今後、強化することが必要ではないか。</p> <p>4．本事業については、宍道湖からの歴史的景観を損なうとの理由で建設反対の意見が一部にあり、県の景観審議会においてもこのことが審議されることになっている。仮に、建設中止の気運が高まり、県の景観審議会においても建設に否定的な答申がなされた場合、市長はどのように対応し、どう決断されるのか伺う。</p>		
4．人材の育成について	<p>1．「総合雇用情報センター（仮称）」について 場所、取り組み内容、実施体制について伺う。</p> <p>2．団塊世代の人材の受け入れ体制について 市長は、差し迫る団塊の世代の大量退職に対応していくため、「経験・技術豊かな団塊世代の人材の受け入れ体制等を本格的に検討してまいります。」と述べているが、具体的にどのような方策を考えているのか伺う。 退職後において、「被雇用者として働きたい」という考えから、自ら「起業する」、「NPOを立ち上げる」など「地域貢献につながる新ビジネス」を積極的に行っていく考え方に転換していくことが必要であると考え。このことについての市長の見解を伺う。</p>	市長	
5．市役所本庁舎建設について	<p>1．市長は、施政方針において、建設の必要性は認めながらも、決議において示した具体的要望事項に対する考えについては全く触れていない。改めて市長の考えを伺う。 建設用地について、具体的に候補として考えているところはどこか。また、選定する必要がある場合、どのような手続きをとられるのか。 決議においては、平成20年12月竣工を目途に建設することを要望したが、現在、この竣工時期を目標に整備スケジュールを組み立てているのか。また、そうでなければ、市長は具体的にいつ頃の竣工を考えておられるのか。 今回示される中期財政計画に建設費等が明確に盛り込まれているのかどうか。</p>	市長	

<p>6．少子化対策及び幼児教育の振興について</p>	<p>1．少子化対策について 市長は、「少子化対策は、社会全体の問題として、国・県をはじめ企業などと役割分担しながら協働で取り組むべき国挙げての緊急の課題であります」と述べている。市単独で少子化対策となるべく有効な施策を行う考えはないか。</p> <p>2．幼児教育の振興について 現在の待機児童の人数を伺う。 来年度は、3歳児保育をすべての幼稚園で実施すると述べておられるが、これにより待機児童はどのくらい解消できると見込んでいるか。 国における「こども園構想」について詳細を伺う。</p>	<p>市 長</p>	
<p>7．「小中一貫教育」の実施について</p>	<p>1．来年度から教育研究所に「小中一環教育プロジェクトチーム」を立ち上げるとあるが、どのようなスタッフ体制になるのか。また、その道に精通した専門家（教員）の雇用を行う考えはあるのか。</p> <p>2．平成19年度から「小中一貫教育」の実施をめざすとあるが、あまりにも性急ではないか。後に問題などが起こらないよう、先進地調査をはじめとした十分な調査・検討期間を設けるべきだと考えるがいかがか。</p> <p>3．実施にあたり、県教委との調整はクリアされているか。</p> <p>4．きめ細やかな指導体制とあるが、教員配置や指導方法はどのようになるのか。</p> <p>5．カリキュラムの編成・内容はどのようになるのか。</p>	<p>市 長</p>	
<p>8．行財政改革の断行と組織改革について</p>	<p>1．行財政改革の断行について 真の地方分権時代を迎えるにあたり、自主・自立した出雲市を創り上げていくためには、今や行財政改革をどこまで断行するか、市長の手腕の発揮が求められるところである。そこで、改革を行うにあたって、まず最初に行うべき重要な取り組み事項は何と考えているか伺う。 歳出削減も重要であるが、地域活性化につなげる有効な施策を積極的に実施し、また、定住促進策を進め、歳入（税収）を増加させることも重要である。来年度、これにつながるような代表的な施策があれば伺いたい。</p>	<p>市 長</p>	

	<p>「外郭団体の見直しを積極的に推進していく」と述べているが、具体的にはどのように行うのか。</p> <p>2. 組織改革について</p> <p>「新市主要プロジェクトの推進体制の構築などを主眼とした組織改革を行う」とあるが、来年度新たに設置されるプロジェクト事業担当課の名称等を伺いたい。</p>		
--	--	--	--

質問者	19	<b>政雲クラブ 板倉明弘</b>
-----	----	-------------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 本市経済に新風を吹き込む、「新産業の創出」について	今後、一層の企業を誘致を促進するため、山陰自動車道出雲インターチェンジの予定地周辺において、「新ビジネスパーク」の整備を具体化するために、新年度から進出ポテンシャルの高い関連企業および地元関係機関等との協議の場として出雲新ビジネスパーク創設懇話会なるものを立ち上げるとともに、市内誘致企業に対する雇用、施設整備等の優遇制度の充実を図っていくと述べられています。進出ポテンシャルの高い関連企業とはどのような企業を想定していらっしゃるのか。また、優遇制度の充実とは、どのような優遇制度を考えていらっしゃるのか伺いたい。	市長	
2. 地場産業の振興・発展策について	中心市街地の商業ビジネスの進行が議論されている中で、超大型店イズミの出店計画受け入れが大きな課題となっており、これを受け、出雲・平田地域それぞれの「中心市街地振興懇話会」の提言等により、商業サービスや、観光事業の振興、利便向上などの発展策を打ち出しつつあると述べられ、新年度には、商業環境整備事業に重点的に取り組むとおっしゃっています。この超大型店イズミの出店と、両地区の中心商店街がともに共存共栄し発展して行くために、行政として具体的な施策をお持ちなのかどうか、伺いたい。	市長	
3. 産業発展の礎である人材の育成について	教育から就業への円滑な移行や職場への定着など、きめ細やかな対応を図るため、「総合雇用情報センター」を開設すると、おっしゃっていますが、開設の時期・場所、またその運営方法について伺いたい。	市長	

4. 「出雲文化観光学院」なる学習・研修の場の創設について	「出雲文化観光学院」の運営方法等と、開設時期について伺いたい。	市長	
5. 都市空間形成の基本的方向を示す都市計画の再編について	現在ある出雲、平田、大社のそれぞれの計画区域を1つの都市計画区域として再編するとともに、必要な都市計画道路の見直しと用途地域の1部見直しを実施すると述べられています。都市計画道路の見直し、用途地域の1部見直しとは、具体的にどこの路線、どこの地域・場所を想定しているのか伺いたい。	市長	
6. 市役所本庁舎建設について	本庁舎について、早急に建設整備の方針を定め、具体的に事業に着手していく必要があると、述べられています。市長の庁舎建設への理念、また、建設場所についての考えと、今後の具体的なスケジュールを伺いたい。	市長	
7. 教育行政の改革問題について	1. 地域、家庭、学校の三者による「学校運営理事会」制度の導入の具体的な方法について伺いたい。 2. 平成19年度からの「小中一貫教育」の実施を目指すと述べているが、一貫教育が実施できる条件について具体的に伺いたい。	市長	
8. 地域の多様なコミュニティ活動と住民参画の推進について	地域における市民生活の安心・安全のため、自治会・町内会への参加・加入促進を支援すると述べられている。具体的な支援策について伺いたい。	市長	

質問者	10	<b>明政クラブ 曾田盛雄</b>
-----	----	-------------------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 東部都市拠点と位置づけられている平田地域のまちづくりについて	1. 市街地の活性化、道路整備についてと、平田船川、湯谷川の改修工事について伺います。 2. 木綿街道の整備計画の策定と年次計画の検討状況について伺います。 3. 周辺部の道路整備、上、下水道の整備促進は依然として進んでいない。今後の取り組みについて伺います。	市長	

2．地場産業の振興と発展策について	<p>1．地域の基幹産業である農業振興を図る必要があると考えるが、具体的に市の補助制度の取り組みについて伺います。 集落営農組織づくりは進んでいるのか。</p> <p>2．企業の農業参入も、雇用の場の確保、地域を守るため、又特産化を進める上で重要ではないか、市としての取り組みについて伺います。</p> <p>3．水産振興資源管理型漁業を目指すとするが具体的な取り組みについて伺います。</p>	市長	
3．地域防災計画の策定について	<p>1．平田支所、消防庁舎、体育館、各地区のコミュニティセンターの耐震強度の検査状況について伺います。</p> <p>2．老朽化している小中学校の校舎の改築と、耐震補強の計画の実状について伺います。</p> <p>3．災害情報の伝達方法、避難場所、避難方法、有線放送に代わる防災無線の導入はいつになるのか伺います。</p>	市長	
4．学校給食について	<p>1．学校給食センターの再編はあるのか。ある場合はその場所、規模はどのようにするのか伺います。</p> <p>2．安全で安心な美味しい食品を子供たちに食べさせるのが重要と考える。地産地消が叫ばれている今日、地場産での量の確保はどの位出来るのか伺います。</p>	市長	

質 問 者 33 **大社クラブ 杉 谷 寿 之**

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．地場産業の振興発展策。その内、水産業について	<p>1．安定的な漁獲を目指すため「資源管理型漁業」を進めるとなっているが、果たしてこれで目的が達せられるのか。 「定置網漁」「小型底引き漁」などへの設備投資支援や漁労長など、人材育成するための教育研修派遣をすべきでは。</p> <p>2．出雲市魚流通市場の開設について、どのように具体化してゆくのか。</p>	市長	

2. 地域の多様なコミュニティについて	1. 「地域の多様なコミュニティ活動と住民の参画」の中、新たなコミセン制度の発足について 従来の公民館活動との整合性について 人事管理について	市長	
---------------------	---	----	--

質問者	22 市民クラブ 米山広志
-----	---------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 新産業の創出について	山陰自動車道出雲インターチェンジ(仮称)の予定地周辺に「新ビジネスパーク」の整備を具体化するために、進出ポテンシャルの高い企業及び地元関係機関等との協議の場「出雲ビジネスパーク創設懇話会(仮称)」を設置し、新ビジネスパークの整備、誘致助成制度、人材の確保などについて協議し、企業誘致活動を実施されます。 1. 予定されている面積、進入路(県道やロマン街道を含む)の整備、工業用水の確保、企業事業所排水の処理について伺います。 2. 開発整備のための予想される総事業費を伺います。 3. 優遇制度の内容について伺います。	市長	
2. 21世紀環境先進都市の創造について	廃棄物対策については、引き続き3Rに強力に取り組み、全国トップレベルのリサイクル率を高め、「世界一のリサイクル都市」の実現に向けて、一層努力していくとのことです。 1. 世界一のリサイクル都市の根拠と数値目標について伺います。 2. 発生抑制(リデュース)対策として、ゴミを出す側の意識改革が大切で、分別の徹底とゴミの減量化対策を具体的に伺います。	市長	
3. 安心・安全な都市づくりについて	安心安全な防災都市の建設と市民の命と財産を守る立場で日夜ご活躍されていることに対し敬意を表します。さて、消防救急体制については、山陰自動車道開通に向けて、精強な消防隊の育成を図られ、また、消防団の組織率・機動力の向上や自主防災組織・消防クラブ等の育成強化に努める方針です。 1. 山陰自動車道の工事も進み、18年度中には、斐川インターチェンジまで建設が完工し供用開始され、出雲インターチェンジ(仮称)	市長	

	<p>も平成20年の前半には供用の予定です。インターチェンジ付近に消防拠点施設が必要です。その施設には、約23名体制が必要と伺っています。また、職員が採用され、消防救急隊員として基本的な現場活動ができるには、約3年が必要と伺っています。施設の場所を含め現在の取り組みについて伺います。</p> <p>2. 災害時における消防団員初期対応は極めて重要です。今後、消防団員の定員割れ、高齢化が進むと予想されます。女性消防団員の育成を含めた具体策を伺います。</p>		
4. 教育行政の改革問題について	<p>新しい時代の小・中学校運営について、新しいシステムとして「学校運営理事会」の制度が18年度から導入されます。</p> <p>従来からの各学校校区の教育振興会、後援会との関係と教育委員会の関わり、運営理事会の具体的な制度内容を伺います。</p>	市長	
5. 先進的な学校教育活動の発展について	<p>平成18年度から「小中一貫教育プロジェクトチーム」を立ち上げ、平成19年度から「小中一貫教育」の実施をめざす考えです。</p> <p>1. 現行の教育制度で法的なことを含め可能か伺います。</p> <p>2. 児童、生徒、保護者に対する説明理解対策を伺います。</p> <p>3. 1年後の実施は、あまりにも性急ではないか。平成19年度実施の根拠を伺います。</p> <p>4. 児童、生徒の転校、教職員の人事異動問題について伺います。</p> <p>5. 小・中学校の校舎が同じ敷地内になるか伺います。</p>	市長	

質問者	4 河南クラブ 山根貞守		
質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 「21世紀出雲のランドデザイン・2015」について	<p>新出雲市が誕生し、早速地域協議会が立ち上げられ市長の諮問に対し積極的な協議がなされ、昨年12月には旧市町においてそれぞれの「地域まちづくり計画」が策定をされ、それを出雲地域協議会において「出雲地域まちづくり計画」としてまとめられ、市長に意見として提言がなされ、これに基づき昨年12月には「21世紀出雲のランドデザイン・2015」が策定をされた所であります。これは新</p>	市長	

	<p>出雲市の合併後10年間の方向性が示された計画であります。 この計画策定にあたって、それぞれの旧市町で策定された「地域まちづくり計画」が、どの様に反映をされたのか市長の見解を伺う。</p>		
<p>2. 森林再生について</p>	<p>1. 新出雲市の合併後の行政区域面積は、543.42平方キロメートルと広大な面積を有する事となり、その約60パーセントが山林であります。 近年の山林の荒廃状況は目を覆うものがあります。市長も施政方針で述べておられます様に今森林には、森林の広域的機能の充実に図ることが強く求められています。 山林の荒廃は、単に松くい虫被害による事だけではなく、外国産の輸入材におされ国内産の木材需要の減少に合わせ価格の低迷等による林業離れ、また林業従事者の高齢化、後継者不足による所が大であると考えられます。 こうした中で、新出雲市においては積極的に「出雲ふるさとの森再生事業」「緑の担い手育成事業」「森林整備地域活動支援交付金」「グリーンマイスター事業」を取り入れるなど、前向きな取り組みには称賛をするものであります。しかしながら、これらの事業は地域限定で行われているのが現状であります。今後、新市全域を対象に対応すべきと考えますが市長の見解を伺う。 また、農業では、色々な品目の複合経営の努力により、何とか頑張っている状況ですが、林業だけでの自立は現状では困難であります。国・県の補助事業の積極的な導入や、県の研究機関等との連携を密にし、特用林産物との複合、間伐材の利用範囲の拡大、「出雲バイオマスエネルギープラント事業」の推進、松くい虫被害木の再利用、木炭の利用拡大など様々な角度から検討するためにも、学識経験者や林業従事者による、十分な意見要望を踏まえて、「新市の森林整備計画」を策定すべきと考えるが市長の見解を伺う。</p> <p>2. 松くい虫防除対策として、空中散布・伐倒駆除が実施されるようになってから久しい所あります。これによります効果は大なるものがあつた事は承知致しておりますが、その半面これに要した予算も膨大なものであります。このまま継続しても松くい虫の根絶は難しいと考えられます。一度スタートした事業の変更は大変むずかし</p>	<p>市長</p>	

	い事だと思いますが、今後の森林整備計画を策定する上で今、真剣に検討する時期が来ていると考えますが市長の見解を伺う。		
3. 海岸線の環境整備について	<p>新出雲市となり、海岸線の延長は旧多伎町から旧平田市まで100キロメートルを超える海岸線を有する事となりました。</p> <p>しかしながら近年特に、海岸への漂着物は増大の一途をたどっております。毎年海水浴シーズン前には、それぞれの地区民上げてボランティア活動として海岸線の清掃活動が展開されている所であります。しかしながら年によっては、年には1回のみならず2回、3回と清掃活動がなされております。</p> <p>これらの活動によりまして、それぞれの海水浴場におきまして市民の皆様はもとより県外からも沢山の皆様が利用し喜んで頂いている状況であります。</p> <p>しかしながら、年々高齢化が進み高齢者世帯、独居老人世帯の方々への負担が年を追うごとに増してきております事も事実であります。</p> <p>また漂着物の増大に伴い、人力だけの対応では限界があります。旧多伎町では漂着物除去用の専用重機を導入し、地区民のボランティア活動と専用重機による海岸線の美化作戦が展開されております。他の地域にもこの様な専用重機導入により今まで以上に海岸線の美化保全につながるものと考えますが市長の見解を伺う。</p>	市長	

質問者	6 市民新風会 板倉一郎		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 合併1年経過しての所感について	<p>1. 新市が昨年春に誕生し、新市の住民が一体感を持つように様々な取り組みをなされてきた。施政方針の冒頭にも、市民の団結と連帯の醸成、対話と市民参画の取り組みを強調されていますが、新市誕生1年経過しての市長の所感を伺う。</p> <p>2. 昨年各地域で実施された市政フォーラムは、参加された人から市長の考えが聞ける良い機会であったと聞きました。今年も実施すべきと考えますが、市長の考えを伺います。</p>	市長	

<p>2．新産業の創出について</p>	<p>1．新ビジネスパークの整備の具体化のため、出雲ビジネスパーク創設懇話会をたちあげられるが、その目的、また協議する内容について伺う。また、新ビジネスパークへの企業誘致に向け、どのようなイメージ、戦略をもっておられるのか伺う。</p> <p>2．市内誘致企業に対する雇用、施設整備等の優遇制度の充実には、具体的にどのような制度を考えておられるのか伺う。</p> <p>3．新しいビジネスや新製品開発などに向け、新ビジネス創業支援事業、21世紀産業見本市、21世紀出雲産業支援センターの設立など様々な取り組みがなされてきたが、今までの成果と今後の展開について伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>3．地場産業の振興について</p>	<p>1．中心市街地での、空き店舗の有効活用など商業環境整備事業は、具体的にどのような整備を考えておられるのか伺う。また、中心商店街の空き店舗の中には、店舗所有者が、そこで生活している場合が多く、店舗を貸す場合の様々な問題があると聞いている。また、お金はあまりないが、商売をしてみたいという女性の方や若い人の話をきくことがあります。そこで、商店街で、屋台のような出店が出来るような制度の充実や共同トイレの設置などにより商店街の活性化を考えてはどうかと考えるが併せて伺う。また、市内の中心商店街の現状の空き店舗の状況を伺う。</p> <p>2．地元特産品の出雲ブランドでの全国への発信は、大変重要である。そこで、昨年取り組まれた地元産のそば、かんしょを原材料とする焼酎が成功すれば、これがモデルとなり様々な特産品にも展開できると考える。焼酎の生産増大、販路拡大とあるが、売れ行きの現状および、今後の生産増大、販路の拡大は、どのように考えているのか伺う。</p> <p>3．企業参入による出雲産の新たな茶産業の立ち上げ、和牛の全国ブランド化とは、どのようなものか。</p> <p>4．地元特産品は、選択と集中である程度絞っていくことが必要と考えるが、どのように考えているのか伺う。</p> <p>5．森林資源の有効活用について、地元産の木材利用計画について、どのように考えているのか伺う。また、今年度の計画量について伺う。</p>	<p>市長</p>	

4．人材の育成について	<p>1．総合雇用情報センターとは、どのようなものか伺う。ハローワークのように、沢山の就職希望者に対し対応する中では、なかなか職が見つからない個人、個人にマンツーマンで取り組むようなものが良いと考えるが、そのような考えがないか伺う。</p> <p>2．2007年問題と言われる団塊の世代の人材の受け入れ体制の本格検討とは、どのように考えているのか伺う。</p>	市長	
5．21世紀出雲神話観光大国の創造について	<p>1．出雲の観光の中心地である大社町の観光開発は、大変重要であり、出雲大社、県立古代出雲歴史博物館とならび、出雲阿国座の創設は、観光の目玉になると期待しています。しかし、市民の中には阿国座には、多額の建設費用や運営経費がかかることを心配する声もあります。そこで、現状において、今後のスケジュールと必要な費用、また、期待される効果について伺います。先進地である琴平町では、町全体が一体となり、行政任せとしない取り組みがされていますが、大社町における地元支援体制について伺う。</p> <p>2．出雲文化観光学院とは、どのように考えているのか伺う。</p> <p>3．観光の情報発信はどのように考えているのか伺う。</p>	市長	
6．21世紀都市・交流拠点の創造について	<p>1．都市計画の見直しとあるが、現状での問題点と、どのような見直しを考えているのか伺う。</p> <p>2．この見直しは、都市計画税および公共下水道事業には、影響があるのか伺う。</p>	市長	
7．中心土地機能の整備について	<p>1．新市庁舎に対する早急に建設整備の方針をしめすとあるが、いつ頃になるのか、また現時点における市長の考えを伺う。</p> <p>2．県立中央病院跡地や出雲市駅周辺の空き土地など中心部には、沢山の遊休土地がある。総合的に土地の利用促進について、検討する必要があると考えるが、考えを伺う。</p>	市長	
8．情報化の推進について	<p>市民サービスの向上や住基カードの利用促進を図るため、自動交付機の機能拡大を検討してはと考える。例えば市のスポーツ施設、文化施設の予約状況の確認や利用申請ができるようにすることなどである。また、住基カードの利用者を増やすため、カードの付加価値を高めていくことも必要である。自動交付機および住基カードの機能拡大について考えを伺う。</p>	市長	

9．循環型社会の構築について	廃棄物を他の製品の原材料素材に転換するマテリアルリサイクルを推進するとあるが、具体的には、どのようなものを考えているのか。既に、出雲市において、マテリアルリサイクルに取り組んでいる企業もあるが、どのような支援策を行っているのか。	市 長	
10．安全安心な都市づくりについて	各地域や企業などの協力により見守りネットワークや、出雲市子ども安全センターと警察の協力など体制は充実しつつあると考えます。そうした中、日が暮れるまでに帰宅する小学生は、見守る人が多いが、部活動などで帰りがどうしても日が暮れてからになる中学、高校生については、現時点において安全の確保が十分であるとは言えず、今後考えていく必要があると考えます。中学、高校生に対する考えを伺います。	市 長	
11．子育て支援について	国のこども園構想とは何か、出雲市のこの導入制度の導入とあるが、目的、また、いつごろの導入を考えているのか伺う。	市 長	
12．教育行政の改革について	学校運営理事会の制度は、どのような制度か伺う。また、各地域においては、それぞれ教育環境の整備を目的として、各学校の後援会があるが、その会との関わりは、どう考えているのか伺う。	市 長	
13．先進的な学校教育活動の発展について	<p>1．小中一貫教育プロジェクトチームを立ち上げ平成19年度からの実施を目指すとする。取り組みに賛成であります。保護者や学校先生を含めさまざまな関係者の協力が重要であります。今後どのように進めていかれるのか、具体的なスケジュールを伺う。</p> <p>2．食育のまちづくり条例を制定し取り組まれるが、その中で学校給食センターは、学校給食のみならず、乳幼児から高齢者までの食育の重要な推進拠点としてはと考える。出雲市における学校給食センターの再編を、どのようにされるのかを伺うとともに、食育の推進拠点と整備してはと考えるが、考えを伺う。</p>	市 長	
14．行財政改革について	<p>1．施政方針にある、民間の人材活用および外郭団体の見直しは、具体的にどう考えておられるか伺う。</p> <p>2．新たに地域振興部が創設され、自治会・町内会活動の増進をします。最近、自治会に入らない世帯、また、自治会を結成しない町内がありますが、具体的には、どのような活動をイメージされているのか伺う。</p>	市 長	

質 問 者	32	新 生 出 雲 珍 部 全 吾
-------	----	-----------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．新出雲風力発電について	1．反対運動について 市長の基本的考え 反対運動についての所感 新市は鹿島原発と約10kmという距離にあるが、中電より市に対して安全性の報告は定期的にあるのか。	市 長	
2．都市計画の再編について	1．都市計画税（用途見直しの場合） 再編の基本的考えについて 再編の場合、都市計画税がネックになると思うが、本税についての基本的所感について	市 長	
3．行財政改革について	今後厳しい財政運営が続くと思うが、他市で導入されている外部監査制度を導入する考えはないか。	市 長	

質 問 者	3	公 明 党 遠 藤 力 一
-------	---	---------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1．動き出した出雲市の方向性について	1．中期財政計画に基づき策定された18年度予算における、合併特例債の用途と辺地債の用途について 2．安心と安全のニーズが高まる中、市民の期待に応える予算となっているか。 3．出雲市内の景況感について所感を伺う。自殺者が全国で3万人を超え、破産者も多い。ジニ係数の推移から、経済格差の拡大が心配されているがどうか。 4．行財政改革推進条例が可決されたが、どのような手法で推進していくのか伺う。	市 長	

<p>2．出雲神話観光大国の創造について</p>	<p>1．大社門前町開発事業について 開発に要する予算はいくらか。 大社町民の意識はどうか。コンセンサスは得ているのか。事業者の意欲はどうか。 起業を促すU・Iターン者への支援などはあるか。</p> <p>2．おもてなしの心とは おもてなしの心とは、具体的に示していただきたい。観光業者などの団体と市民とどのような位置づけになるのか。 観光の最先端で従事している業界の方々(タクシー・バスなど)に、市長自ら、観光大国となることに関してお願いし、挨拶をされたか伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>3．都市・交通拠点の創造について</p>	<p>1．情報化の推進 IT化の推進速度が遅いようだが、適正な予算配分、人員配置となっているか。 公共施設の申込みなど、簡単にIT化できることなどが、遅々として進まないが現状はどうなっているか伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>4．環境先進都市の創造について</p>	<p>1．ラムサール条約登録湿地宍道湖の浄化 ラムサール条約登録湿地になった、宍道湖の自然を守る第1歩は、汚水流入の完全ストップが先決。そのためには、流域下水道の早期整備が必要だが、その計画はどのようになっているのか伺う。</p> <p>2．AEDの配備・講習 AEDの配備が市役所受付などになされたようだが、誰が使えるのか。市長以下執行部の方々は講習をうけられたか。 一般の市民の方の認知度・講習受講の現状を伺う。 子供の「心臓しんとう」が心配されている中、学校への配備計画はあるのか。</p>	<p>市長</p>	
<p>5．人材育成都市の創造について</p>	<p>1．出産育児一時金について 出産育児一時金が、本年10月から、現行の30万円から35万円に引き上げられるが、本市での取扱いを伺う。</p> <p>2．待機児童ゼロへの取り組みと「こども園」について 就労状況にかかわらず、すべての未就学児童を預けられる「こども園」構想があるなかで、中途退所をせまられる児童についてどう</p>	<p>市長</p>	

	<p>思われるか。</p> <p>3. ヘルパー制度について</p> <p>市独自のヘルパー制度を刷新するなかで、幼稚園ヘルパー・スクールヘルパーの充足度はどうか。定着度合いなどあわせて実態を伺う。</p> <p>熱心に取り組んでいる人を見ているが、どう評価しているか。またその身分についてはどのように考えているか。</p>		
6. 健康文化都市の創造について	<p>1. 禁煙の推進について</p> <p>禁煙プロジェクトの推進効果、学校における禁煙教育についてたばこ公共施設内禁煙および学校敷地内全面禁煙をすぐに実行すべきだと思うがいかがか。</p> <p>学校・市庁舎などでの禁煙状況など現状をあわせて伺う。</p> <p>2. 福祉のまちづくりの中での視覚障害者用誘導ブロック</p> <p>新バリアフリー法が施行されようとする中で、福祉のまちづくり条例を制定している先進都市において、一畑電鉄出雲大社前駅と雲州平田駅に視覚障害者用誘導ブロックが設置されていないことについて、福祉の遅れを感じるが、どう思われるか。</p>	市長	

質問者	1 日本共産党 大 国 陽 介		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「21世紀産業都市の創造」について	<p>1. 「超大型店の出店計画受け入れ」について</p> <p>都市計画法の改正法案が今国会に提出されている。出店予定地は原則不可となる。出店受け入れ撤回を求める。</p> <p>2. 風力発電事業について</p> <p>行政の責任で自然環境、動植物、景観に与える影響の徹底した調査を求める。</p> <p>調査結果について、見直しを要望している団体はじめ、市民への説明を求める。</p> <p>調査や説明会を受けての計画の見直しを求めるよう求める。</p>	市長	

	<p>3. 「人材の育成」について</p> <p>サービス残業や雇用契約違反などの労働相談窓口の設置（総合雇用情報センター）を求める。</p> <p>企業に対して（特に誘致企業）正規雇用の拡大を求めるよう求める。</p> <p>行政の責任で雇用を拡大することを求める。</p>		
2. 「安心・安全な都市づくり」について	<p>1. 「消防救急体制」について</p> <p>斐川町との消防受委託問題について、斐川町や県との話し合いに真摯に応じるべきだと考えるが、市長の所見を伺う。</p>	市長	
3. 「21世紀人材育成都市の創造」について	<p>1. 「子育て支援」について</p> <p>出雲市は3歳以上就学前までの医療費が入院1万円、通院5千円と松江や雲南市と比べて「高い」。乳幼児医療費の負担軽減はみんなの願い。更なる負担軽減を求める。</p> <p>本市において、小学校入学前までの医療費を無料にした場合、財政負担はいくらになるのかお示してください。</p>	市長	
4. 「21世紀健康文化都市の創造」について	<p>1. 「国民健康保険事業」について</p> <p>国民健康保険料の滞納者は、増加傾向にある。小泉改革のもとで「格差」は広がり、払いたくても払えない状況が広がっている。国に対して国庫負担引き上げるよう求めるとともに、出雲市での保険料を値下げすることを求める。</p> <p>生活困窮者の医療費負担軽減策を求める。</p>	市長	
5. 「2006年度予算」について	<p>1. 「多額の事業費を要する施設整備」について</p> <p>少なくとも現在予定または進行中の事業の総事業費と維持管理費を市民に明らかにすべき。（出雲阿国座、出雲弥生博物館、科学館増築など）</p> <p>「格差」拡大の社会情勢のもとで、多額の税金を投入する事業は見直すべき。</p>	市長	